

主催：学習院女子大学国際文化交流学部

協賛：学習院女子大学国際学研究所

学校法人学習院 戦略枠予算事業「日本文化研究と国際文化交流」（2015年度）

## 国際研究集会「東の妖怪・西のモンスター」（趣旨）

### “Yōkai of the East, Monsters of the West”

人知を超えた怪異現象や、それを引き起こすという不思議なモノを、日本では「妖怪」と呼んできている。また、化け物・変化（へんげ）・化生（けしょう）ともいうように、動物・植物や道具などの精（霊）が、人間社会との関係がこじれると、異様な姿かたちで現れると考えてきた。妖怪は、自然を畏敬するところに創りだされた。

それは、時代を越えて、説話・物語や民間説話に多く語られ、絵巻や錦絵に描かれてきた。そこには中国の言説も映じている。現代ではマンガ・アニメ・小説に再造形されて、ポップカルチャーの一端を担っている。その定型化（キャラクター化）の営みは、中世後期に始まって、ついには現在の妖怪ブームをもたらしている。総じて、妖怪文化である。

あらためて、人間はなぜ妖怪を観想するのだろうか？どのように造型してきたのか？それはワールド・ワイドなイメージ表象なのか？

妖怪文化研究は、とくにここ20年ほどで急速に深まり、拡大した。その多様な内質が多岐のアプローチを可能とし、文化人類学・民俗学・日本文学・美術史・思想史の研究者、作家、編集者による学際研究がたびたびおこなわれてきた。期せずして、メディア・ミックスやオタク文化の隆盛と歩みを同じくしている。

際して、今後、展開すべき課題に外国の類似例との付き合い合わせがある。一つに、西洋の「怪物」との比較対照である。彫刻に、絵画に「モンスター」と呼ばれる数々があふれている。装飾のザ・グロテスクにも見いだされる。多くのものが神話、伝説に、また英雄伝や聖典・聖人伝に語られてきている。現代のエンターテインメントはそれをすくい取って、たとえば映画ハリウッド・ポッターやホビットシリーズに登場させている。

非実在の生き物を幻想し、異形にしつらえる営みの歴史は、東西共通している。東の妖怪・西のモンスターは、人間の普遍的な精神文化として対応している。両者それぞれのイメージ表象をめぐっての本格的な比較研究がまたれるところである。

機熟して、学習院女子大学にて、国際研究集会を講演・シンポジウム・研究発表によって開催する。日本の妖怪文化、西欧のモンスター文化に関心をもつ研究者を、東アジアおよび欧米から招聘しておこなうものである。

【日程】2015年10/31（土）、11/01（日）〈10/30：国内外招聘研究者の調査日〉

【展示】「妖怪のビジュアル・カルチャー」（学習院女子大学文化交流ギャラリー 10/6～11/8）

【運営】日本文化学科教授 徳田和夫

【協力】同 非常勤講師 伊藤慎吾氏、同 恋田知子氏（国文学研究資料館助教）、大屋書房様

【問合せ先】メールアドレス：[gwc-iis@gakushuin.ac.jp](mailto:gwc-iis@gakushuin.ac.jp) Fax: 03-3203-7402

主催: 学習院女子大学国際文化交流学部

協賛: 学習院女子大学国際学研究所

学校法人学習院 戦略枠予算事業「日本文化研究と国際文化交流」

国際研究集会「東の妖怪・西のモンスター」

“Yōkai of the East, Monsters of the West”

【日 程】2015年10/31(土)、11/01(日)〈10/30: 国内外招聘研究者のみ〉

**10月30日(金)** 14:30～ 見学「妖怪のビジュアル・カルチャー」(文化交流ギャラリー)

**10月31日(土)**

13:30 開会の辞 学習院女子大学学長 石澤 靖治

13:40～14:40 **公開講演会(基調講演Ⅰ)** [和<sup>やわらぎ</sup>ホール]

国際日本文化研究センター所長・教授 小松 和彦氏 文化人類学、民俗学、妖怪文化論

14:50～15:50 **公開講演会(特別講演)** [和<sup>やわらぎ</sup>ホール]

甲南大学教授 田中 貴子氏 日本中世文学、図像史、比較文化

16:10～17:40 **学習院関係者・学術関係者対象** [222 教室]

シンポジウム「東の妖怪・西のモンスター」Ⅰ (日本の妖怪)

ケラー キンブロー Keller Kimbrough 氏 (コロラド大学准教授) 中世文学、お伽草子絵巻

伊藤 信博氏 (名古屋大学助教) フランス文化、絵画表象論

ディスカッサント: 山本 陽子氏 (明星大学教授) 日本美術史、説話・伝承学

コーディネーター: 徳田 和夫 (学習院女子大学教授) 中世文化・民俗文化論、比較文化

**11月1日(日)** **学習院関係者・学術関係者対象** [222 教室]

10:00～12:00 研究発表

レイチェル スタウム Rachel Staum 氏 (コロンビア大学大学院) お伽草子研究、比較文学

王 鑫 Wang Xing 氏 (北京工業大学外国語学院講師) 中日比較文化・思想史

木村 恵子氏 (神戸女子大学教授) 英文学、比較文学

根占 献一氏 (学習院女子大学教授) ルネサンス思想史、文化交流史

13:10～14:10 **基調講演Ⅱ**

沖縄県立芸術大学教授 尾形 希和子氏 西洋美術史、図像学

14:20～17:00 シンポジウム「東の妖怪・西のモンスター」Ⅱ (妖怪の東西)

ハイエク マティアス Hayek Matthias 氏 (パリ第七大学ディドロ准教授) 歴史・知識社会学

マイケル フォスター Michael Foster 氏 (インディアナ大学准教授) 民俗学、文学文化研究

山中 由里子氏 (国立民族学博物館准教授) 比較文学・文化、イスラーム世界

ディスカッサント: 山本 陽子氏 (明星大学教授) 日本美術史、説話・伝承学

コーディネーター: 徳田 和夫 (学習院女子大学教授) 中世文化・民俗文化論、比較文化

主催：学習院女子大学国際文化交流学部

協賛：学習院女子大学国際学研究所

国際研究集会「東の妖怪・西のモンスター」

“Yōkai of the East, Monsters of the West”

10月31日(土)

司会：伊藤 慎吾氏 Shingo Itō (学習院女子大学非常勤講師)

13:30 開会の辞 学習院女子大学学長 石澤 靖治 Yasuharu Ishizawa

13:40~14:40 公開講演会：基調講演 I 2号館 <sup>やわらぎ</sup>和ホール

国際日本文化研究センター所長・教授 小松 和彦氏 Kazuhiko Komatsu

妖怪と日本文化—妖怪文化の四つの母体—

“Yōkai and Japanese Culture: The Four Sources of Yōkai Culture”

14:50~15:50 公開講演会：特別講演 2号館 <sup>やわらぎ</sup>和ホール

甲南大学教授 田中 貴子氏 Takako Tanaka

長澤蘆雪：幽霊、仔犬に髑髏、白蔵主図」再考—〈墓場の三幅対〉という読みの試み

“A Reconsideration of Nagasawa Rosetsu’s *Ghost, Puppy and Bleached Skull, Hakuzōsu*: An Attempt at Reading the “Graveyard Triptych”

16:10~17:40 学習院関係者・学術関係者対象

シンポジウム「東の妖怪・西のモンスター」I (日本の妖怪)

2号館 222 教室

パネリスト：

ケラー キンブロー氏 Keller Kimbrough (コロラド大学准教授)

本の妖怪、妖怪の本

**”Books of Monsters, and Monstrous Books”**

伊藤 信博氏 Nobuhiro Itō (名古屋大学助教)

異本「百鬼夜行絵巻」・「是害坊絵巻」などからみる江戸期の世界観

“The Edo-Period Worldview in Hyakki yagyō emaki (Variant) and Zegaibō emaki”

ディスカッサント 山本 陽子氏 Yōko Yamamoto (明星大学教授)

コーディネーター 徳田 和夫 Kazuo Tokuda (学習院女子大学教授)

11月1日(日) 学習院関係者・学術関係者対象

10:00~12:00 研究発表

2号館 222 教室

司会: 恋田 知子氏 Tomoko Koida (国文学研究資料館助教、学習院女子大学非常勤講師)

レイチェル スタウム氏 Rachel Staum (コロンビア大学大学院生)

妖怪・モンスターとしての老婆

“Old women as yōkai and monsters”

王 鑫氏 Wang Xing (北京工業大学外国語学院講師)

中国の天狗にまつわる伝説 ー日本、西洋の天狗との比較対照も兼ねて

“Chinese Tiangou Legends, with a Comparison to Japanese Tengu and Western Goblins”

木村 恵子氏 Keiko Kimura (神戸女子大学教授)

水の女ーファム・ファタールの系譜

“the Realm of the Water: The Femme Fatale in the West and in Japan”

根占 献一氏 Kenichi Nejime (学習院女子大学教授)

平田篤胤とヨーロッパ思想ー実在と不在をめぐる問題

“Hirata Atsutane and European Thought: Problems of Existence and Absence”

13:10~14:10 基調講演II

2号館 222 教室

沖縄県立芸術大学教授 尾形 希和子氏 Kiwako Ogata

怪物表象の東西

“The Representation of Monsters: East and West”

14:20~17:00 シンポジウム「東の妖怪・西のモンスター」II (妖怪の東西)、総合討論

パネリスト:

ハイエク マティアス氏 Hayek Matthias (パリ第七大学ディドロ准教授)

妖怪文化の翻訳を試みるー南西フランスの「河童」と「山男」

“An attempt at ; translating culture; Yokai of South western France”

マイケル フォスター氏 Michael Foster (インディアナ大学准教授)

モンスターという概念の中の妖怪を探る

“Seeking Yokai within the Concept of Monster”

山中 由里子氏 Yuriko Yamanaka (国立民族学博物館准教授)

比較怪物命名学ー驚異と怪異の名づけと形象化

“What's in a name?: A Comparative Approach to Teratological Nomenclature in East Asia, Middle East and Europe”

ディスカッサント 山本 陽子氏 Yōko Yamamoto (明星大学教授)

コーディネーター 徳田 和夫 Kazuo Tokuda (学習院女子大学教授) h